

臨床研修の到達目標

【到達目標】

- ① 歯科医師として身につけるべき基本的価値観及び基本的診療能力を修得すること
- ② 地域包括ケアシステムの構築など、医療の提供体制の変化を踏まえ、チーム医療・多職種連携等へ対応できること
- ③ 各ライフステージにおいて必要な歯科保健医療への対応すること

歯科医師臨床研修のねらい

1. 歯科医師として好ましい態度・習慣を身につけ、患者及び家族とのよりよい人間関係を確立する。
2. 全人的な視点から得られた医療情報を理解し、それに基づいた総合治療計画を立案する。
3. 歯科疾患と障害の予防及び治療における基本的技能を身につける。
4. 一般的によく遭遇する応急処置と、頻度の高い歯科治療処置を確実に実施する。
5. 歯科診療時の全身的偶発事故に適切に対応する。
6. 自ら行った処置の経過を観察、評価し、診断と治療に常にフィードバックする態度・習慣を身につける。
7. 専門的知識や高度先進的歯科医療に目を向け、生涯研修の意欲への動機付けをする。
5. 歯科医師の社会的役割を認識し、実践する。

蒲郡市民病院 臨床研修歯科医 修了判定基準

蒲郡市民病院歯科臨床研修プログラムでは、歯科医師法第16条の2第1項に規程する臨床研修に関する省令の臨床研修の到達目標に基づき、臨床研修修了認定証を発行する基準を下記のように規程する。

認定項目① 研修期間

- ・ 研修期間:研修歯科医の研修期間は原則1年間とする。
- ・ 研修期間 1年間を通じて休止期間が45日以内(病院にて定める休日は除く)であること。

認定項目② 「臨床研修の到達目標」の達成度の評価

- ・ 到達目標は、歯科医師として身につけるべき基本的価値観及び基本的診療能力を修得し、地域包括ケアシステムの構築など、医療の提供体制の変化を踏まえ、チーム医療・多職種連携等へ対応できること。また、各ライフステージにおいて必要な歯科保健医療への対応することを目標とする。
- ・ 「A 歯科医師としての基本的価値観」に関する評価4項目を全てレベル3以上、
- ・ 「B 資質・能力」に関する評価9項目を全てレベル3以上、
- ・ 「C 基本的診療業務」に関する評価は33項目全てについて指導医の承認を得ること、それを踏まえて作成される「臨床研修の目標の達成度判定票」の達成状況が全て既達と承認されること
- ・ 指導歯科医の合格承認を受けたレポートを、1年間で10例以上提出すること以上を修了の最低基準とする。

認定項目③ 臨床医としての適正の評価

管理者は、以下に定める各項目に該当する場合は修了と認めてはならないこと

- ①安心、安全な医療の提供が出来ない場合
- ②法令・規則が遵守できない者

研修歯科医評価票 I

「A. 歯科医師としての基本的価値観」に関する評価

研修歯科医名 _____

観察者 氏名 _____ 区分 医師 医師以外（職種名 _____）

観察期間 _____年____月____日 ~ _____年____月____日

記載日 _____年____月____日

	レベル1 期待を 大きく 下回る	レベル2 期待を 下回る	レベル3 期待 通り	レベル4 期待を 大きく 上回る	観察 機会 なし
A-1. 社会的使命と公衆衛生への寄与 社会的使命を自覚し、説明責任を果たしつつ、社会の変遷に配慮した 公正な医療の提供及び公衆衛生の向上に努める。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
A-2. 利他的な態度 患者の苦痛や不安の軽減と福利の向上を最優先するとともに QOL に配 慮し、患者の価値観や自己決定権を尊重する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
A-3. 人間性の尊重 患者や家族の多様な価値観、感情、知識に配慮し、尊敬の念と思いや りの心を持って接する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
A-4. 自らを高める姿勢 自らの言動及び医療の内容を省察し、常に資質・能力の向上に努める。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※「期待」とは、「研修修了時に期待される状態」とする。

印象に残るエピソードがあれば記述して下さい。特に、「期待を大きく下回る」とした場合は必ず記入をお願いします。

研修歯科医評価票 II

「B. 資質・能力」に関する評価

研修歯科医名： _____

観察者 氏名 _____ 区分 医師 医師以外（職種名 _____）

観察期間 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日

記載日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

レベルの説明

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
臨床研修の開始時点で期待されるレベル (モデル・コア・カリキュラム相当)	臨床研修の中間時点で期待されるレベル	臨床研修の終了時点で期待されるレベル (到達目標相当)	上級歯科医として期待されるレベル
1. 医学・医療における倫理性：			
診療、研究、教育に関する倫理的な問題を認識し、適切に行動する。			
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 観察する機会が無かった			
2. 歯科医療の質と安全の管理：			
患者にとって良質かつ安全な医療を提供し、医療従事者の安全にも配慮する。			
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 観察する機会が無かった			
3. 医学知識と問題対応能力：			
最新の医学及び医療に関する知識を獲得し、自らが直面する診療上の問題について、科学的根拠に経験を加味して解決を図る。			
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 観察する機会が無かった			
4. 診療技能と患者ケア：			
臨床技能を磨き、患者の苦痛や不安、考え・意向に配慮した診療を行う。			
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 観察する機会が無かった			

レベルの説明

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
臨床研修の開始時点で期待されるレベル (モデル・コア・カリキュラム相当)	臨床研修の中間時点で期待されるレベル	臨床研修の終了時点で期待されるレベル (到達目標相当)	上級歯科医として期待されるレベル

5. コミュニケーション能力：

患者の心理・社会的背景を踏まえて、患者や家族と良好な関係性を築く。

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

観察する機会が無かった

6. チーム医療の実践：

医療従事者をはじめ、患者や家族に関わる全ての人々の役割を理解し、連携を図る。

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

観察する機会が無かった

7. 社会における歯科医療の実践：

医療の持つ社会的側面の重要性を踏まえ、各種医療制度・システムを理解し、地域社会に貢献する。

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

観察する機会が無かった

8. 科学的探究：

医学及び医療における科学的アプローチを理解し、学術活動を通じて、医学及び医療の発展に寄与する。

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

観察する機会が無かった

9. 生涯にわたって共に学ぶ姿勢：

医療の質の向上のために省察し、他の歯科医師・医療者と共に研鑽しながら、後進の育成にも携わり、生涯にわたって自律的に学び続ける。

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

観察する機会が無かった

C.基本的診療業務

a=とりわけて優れている b=平均を上回っている c=平均レベルに到達している d=要努力

1. 基本的診療能力等①		指導歯科医名				
		研修歯科医名				
(1)	基本的診察・検査・診断・診療計画	自己評価	指導歯科医		経験症例数	必要症例数
			評価	確認印		
①	患者の心理的・社会的背景を考慮した上で、適切に医療面接を実施する					160
②	全身状態を考慮した上で、顎顔面及び口腔内の基本的な診察を実施し、診察所見を解釈する					
③	診察所見に応じた適切な検査を選択、実施し、検査結果を解釈する					
④	病歴聴取、診察所見及び検査結果に基づいて歯科疾患の診断を行う					
⑤	診断結果に基づき、患者の状況・状態を総合的に考慮した上で、考え得る様々な一口腔単位の診療計画を検討し、立案する					
⑥	必要な情報を整理した上で、わかりやすい言葉で十分な説明を行い、患者及び家族の意思決定を確認する					

(2)	基本的臨床技能等	自己評価	指導歯科医		経験症例数	必要症例数
			評価	確認印		
①	歯科疾患を予防するための口腔衛生指導、基本的な手技を実践する					10
②	一般的な歯科疾患に対応するために必要となる基本的な治療及び管理を実践する a.歯の硬組織疾患 b.歯髄疾患 c.歯周病 d.口腔外科疾患 e.歯質と歯の欠損 f.口腔機能の発達不全、口腔機能の低下					116
③	基本的な応急処置を実践する					1
④	歯科診療を安全に行うために必要なバイタルサインを観察し、全身状態を評価する					10
⑤	診療に関する記録や文書(診療録、処方せん、歯科技工指示書等)を作成する					30
⑥	医療事故の予防に関する基本的な対策について理解し、実践する					1

C.基本的診療業務

a=とりわけて優れている b=平均を上回っている c=平均レベルに到達している d=要努力

1. 基本的診療能力等①		指導歯科医名				
		研修歯科医名				
(3) 患者管理		自己評価	指導歯科医		経験症例数	必要症例数
			評価	確認印		
①	歯科治療上問題となる全身的な疾患、服用薬剤等について説明する					5
②	患者の医療情報等について、必要に応じて主治の医師等と診療情報を共有する					5
③	全身状態に配慮が必要な患者に対し、歯科治療中にバイタルサインのモニタリングを行う					5
④	歯科診療時の主な併発症や偶発症への基本的な対応法を実践する					1
⑤	入院患者に対し、患者の状態に応じた基本的な術前・術後管理及び療養上の管理を実践する					5

(4) 患者の状態に応じた歯科医療の提供		自己評価	指導歯科医		経験症例数	必要症例数
			評価	確認印		
①	妊娠期、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期の患者に対し、各ライフステージに応じた歯科疾患の基本的な予防管理、口腔機能管理について理解し、実践する					/
②	各ライフステージ及び全身状態に応じた歯科医療を実践する					/
③	障害を有する患者への対応を実践する					1

C.基本的診療業務

a=とりわけて優れている b=平均を上回っている c=平均レベルに到達している d=要努力

2. 歯科医療に関連する連携と制度の理解等①		指導歯科医名				
		研修歯科医名				
(1)	歯科専門職の連携	自己評価	指導歯科医		経験症例数	必要症例数
			評価	確認印		
①	歯科衛生士の役割を理解し、予防処置や口腔衛生管理等の際に連携を図る					/
②	歯科技工士の役割を理解し、適切に歯科技工指示書を作成するとともに、必要に応じて連携を図る					/
③	多職種によるチーム医療について、その目的、各職種の役割を理解した上で、歯科専門職の役割を理解し、説明する					/

(2)	多職種連携、地域医療	自己評価	指導歯科医		経験症例数	必要症例数
			評価	確認印		
①	地域包括ケアシステムについて理解し、説明する					/
②	地域包括ケアシステムにおける歯科医療の役割を説明する					/
③	がん患者等の周術期等口腔機能管理において、その目的及び各専門職の役割を理解した上で、多職種によるチーム医療に参加し、基本的な口腔機能管理を経験する					/
④	歯科専門職が関与する多職種チーム(例えば栄養サポートチーム、摂食嚥下リハビリテーションチーム、口腔ケアチーム等)について、その目的及び各専門職の役割を理解した上で、チーム医療に参加し、関係者と連携する					/
⑤	入院患者の入退院時における多職種支援について理解し、参加する					/

C.基本的診療業務

a=とりわけて優れている b=平均を上回っている c=平均レベルに到達している d=要努力

2. 歯科医療に関連する連携と制度の理解等②		指導歯科医名				
		研修歯科医名				
(3)	地域保健	自己評価	指導歯科医		経験症例数	必要症例数
			評価	確認印		
①	地域の保健・福祉の関係機関、関係職種を理解し、説明する					/
②	保健所等における地域歯科保健活動を理解し、説明する					/

(4)	歯科医療提供に関連する制度の理解	自己評価	指導歯科医		経験症例数	必要症例数
			評価	確認印		
①	医療法や歯科医師法をはじめとする医療に関する法規及び関連する制度の目的と仕組みを理解し、説明する					/
②	医療保険制度を理解し、適切な保険診療を実践する					/
③	介護保険制度の目的と仕組みを理解し、説明する					/

臨床研修の目標の達成度判定票

研修歯科医氏名： _____

A. 歯科医師としての基本的価値観		
到達目標	達成状況： 既達／未達	備 考
1. 社会的使命と公衆衛生への寄与	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
2. 利他的な態度	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
3. 人間性の尊重	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
4. 自らを高める姿勢	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
B. 資質・能力		
到達目標	既達／未達	備 考
1. 医学・医療における倫理性	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
2. 歯科医療の質と安全の管理	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
3. 医学知識と問題対応能力	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
4. 診療技能と患者ケア	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
5. コミュニケーション能力	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
6. チーム医療の実践	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
7. 社会における歯科医療の実践	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
8. 科学的探究	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
9. 生涯にわたって共に学ぶ姿勢	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
C. 基本的診療業務		
到達目標	既達／未達	備 考
1. 基本的診療能力等	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
2. 歯科医療に関連する連携と制度 の理解等	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
臨床研修の目標の達成状況		<input type="checkbox"/> 既達 <input type="checkbox"/> 未達
(臨床研修の目標の達成に必要な条件等)		

令和 年 月 日

蒲郡市民病院歯科臨床研修プログラム・プログラム責任者 _____